

学校教育目標

楠のように大きく 香り高き人に

重点目標

自分で、自分から、**よりよく**判断して 行動しよう

相手にとって

自分にとって

経営方針

○全ての子供たちの可能性を引き出す教育の実現

<具体的な重点>

- (1) 全ての子供たちの可能性を引き出す特別支援教育の充実を図る。
- (2) 本校の研修と個別最適な学び、協働的な学びの一体的な実現を結びつける。
- (3) 単学級規模の本校の特性を活かした異学年交流を充実させる。
- (4) 子供たちと人権教育を進めながら、教職員自身の人権感覚も磨いていく。

国「令和の日本型学校教育の実現」 県「有徳の人の育成」 市「授業で人を育てる」 西中学区「自立・共生」

心づくり

自分で、自分から、  
生活する力の育成

- ・くすのきっ子宣言
- ・Mim、コグトレの実施
- ・良さ、その子らしさのみとり
- ・レジリエンスを高める取組
- ・日常的な人権教育

【評価】目標 90%以上

- ・学校は楽しい
- ・自分には、よいところがある
- ・よりよく判断し行動できた

学びづくり

自分で、自分から、  
学び高め合う力の育成

- ・ねらいを明確にした授業づくり
- ・個別最適、協働的な学びの一体化をめざす授業展開
- ・子供の学習が深まる教師の出番
- ・効果的な ICT 機器の活用

【評価】目標 90%以上

- ・授業がわかる
- ・宿題や自分の勉強に取り組む
- ・思いや考えを進んで話す

仲間づくり

自分で、自分から、  
まわりにかかわる力の育成

- ・くすのきっ子活動や行事を通しての人間関係づくり
- ・ピア・サポート活動の充実
- ・係、委員会による自治意識
- ・特別支援学級への理解、交流

【評価】目標 90%以上

- ・友達を助けたり支えたりしている
- ・みんなと協力して活動している

数値が達成できても、「できていない」と評価した数%の児童のさらなる見取り、支援、価値付けをする。

【教師の姿勢】

・子供を見る見方を常に問い直し、人権感覚の向上をめざす

【基本視点】

安心・安全であること 持続可能であること

・藤岡ふれあい教室 ・子ども見守り隊 ・日知塾  
・ボランティア(読み聞かせ、図書環境、花)等の活動

・教育相談7回 ・授業参観 ・懇談会 ・PTA 活動  
・関係機関と連携 ・メディアコントロールデー 等の活動

地域住民

保護者

西益津中学校区 学校運営協議会